

※新型コロナウイルスの影響により、掲載している内容が変更となる場合があります。
最新情報につきましては図書館のホームページ【<http://kushirolibrary.jp/>】をご覧ください。

企画展

ヤマ 「炭鉱で生まれた文学」 8/1（土）～10/25（日）

現在、企画展「炭鉱で生まれた文学」を開催中です。本展では昭和30年前後に炭鉱で生まれた文学に焦点を当て、関連資料を紹介しています。太平洋炭礦・雄別炭礦の機関誌や、炭鉱に従事していた方の文学作品などをご覧ください。

トークイベント 「炭鉱の文化、炭鉱の文学」

企画展開催に伴い、釧路市立博物館共催のトークイベント「炭鉱の文化、炭鉱の文学」を開催致します。詳細は以下の通りです。

- 日 時：9月20日（日）
- 時 間：13:30～15:00
- 会 場：7階多目的ホール（収容可能人数50名）
- 内 容：炭鉱OBをお招きして、太平洋炭鉱で息づいた文化、芽生えた文学について語っていただきます。また、研究者を交えて石炭産業が釧路の発展に果たしてきた役割について読み解きます。
- ゲスト：福島昌美（元太平洋炭鉱従事者、俳人）
佐藤富貴雄（太平洋炭鉱管理職釧路倶楽部顧問）
石川孝織（釧路市立博物館 館長補佐（学芸員/産業））

Monthly 朗読会

13:00～13:30
入場無料・申込不要

9月13日（日）会場：6階文学館

朗読：釧路リーディングサークル VEGA
長屋龍子、脇田貴美子、和田ひろみ
作品：渡辺淳一『廃礦にて』
渡辺淳一
『マイセンチメンタルジャーニー』から、
短編「消えた町雄別」
畑中康雄『炭鉱労働小説集』より

10月18日（日）会場：7階多目的ホール

朗読：釧路演劇協議会
作品：シナリオ
『女ひとり大地を行く』
（雑誌『シナリオ』掲載）

9、10月の朗読会は
企画展に関連した内容です！